

夏の終わりに、心に残る一冊を 見つけてみませんか

今月は
樋脇分館から
おすすめ!!

児童書



ずっとそばに…
いもとようこ 作・絵
(岩崎書店)

幼いころ両親を失ったクマさんは、森の孤児たちを自分の子のように育てていました。しかし山の木の実がなくなり、餓えて弱っていく子どもたちにクマさんは…。



真夜中のまほう
フィリス・アークル 文
エクルズ・ウィリアムズ 絵
飯田佳奈絵 訳
(BL出版)

村の宿屋の看板に描かれたマガモは、ある夜すばらしい秘密を知ります。それは、真夜中の鐘が鳴ると自由に動き回れる魔法で…。

一般書



読まず嫌い
千野 帽子 著
(角川書店)

名作はどうして面白いのか？人生観を説かれることが嫌いだっただ著者が、名作の構造を読み解き、「多く読まれること」の謎に迫ります。



デンデラ
佐藤 友哉 著
(新潮社)

奇妙なコミュニティを形成する現在のうば捨て山「デンデラ」。さまざまな感情が渦巻く隠れ里は、1匹の巨大ヒグマの襲来により修羅場と化し…。

平成22年度 おはなしひろばのご案内

幼児・小学生とその保護者を対象に、絵本の読み聞かせなどを行っています。ぜひ、お越しください。

| 図書館名 | 曜日 | 時間 |
|------------------|-------------------|-------------|
| 中央図書館 (会場は中央公民館) | 毎月第2・4水曜日 | 14:30～15:00 |
| 樋脇分館 | 毎月第4金曜日 | 10:00～11:00 |
| 入来分館 | 毎月第3土曜日 *1月は除く | 10:30～11:00 |
| 東郷分館 | 毎月第3水曜日 | 16:00～16:30 |
| 祁答院分館 | 毎月第2・4水曜日 | 16:00～16:30 |
| 里分館 | 毎月第2・3火曜日 | 16:00～16:30 |
| 上甕分館 | 毎月第3火曜日 *10・1月は除く | 10:30～11:30 |

*参加料は無料です。

今年(国民読書年)

毎月23日は子どもと一緒に読書の日

- 問合せ先 —
- 中央図書館 ☎(22) 3542
 - 樋脇分館 ☎(38) 0009
 - 入来分館 ☎(44) 3111
 - 東郷分館 ☎(42) 0053
 - 祁答院分館 ☎(21) 8755
 - 里分館 ☎(3) 2958
 - 上甕分館 ☎(2) 0001
 - 下甕分館 ☎(7) 0390
 - 鹿島分館 ☎(4) 2211

長い夏休みも終わりましたが、海や山などいろいろな場所で貴重な経験をし、さまざまな思い出ができたことと思います。今度は図書館でたくさんの中から思い出に残る一冊を見つけてみてはいかがでしょうか。

■出張上映サービスを利用してみませんか

当館では、視聴覚教育の振興を図る目的で、16ミリフィルム、ビデオ、DVDの出張上映を実施しています。ぜひ、ご利用ください。

【対象】市内学校教育・社会教育関係機関(小・中学校、幼稚園、保育園、福祉施設、地区コミュニティ協議会など)

【内容】当館で保有している作品教材や昔話などの出張上映

【申込方法】上映日の1週間前までに電話で申し込み

【申込・問合せ先】視聴覚ライブラリー(中央図書館内)
☎(22) 3542



グリーンタイム(生徒全員で花を育てます)



県中学校音楽コンクール「春の祭典」(毎年1・2年生が参加)



柳山アグリランドでのボランティア作業



小中一貫教育(小中合同宿泊学習)

高江中学校は、平成22年度で創立64周年を迎えました。川内川の下流に位置し、市街地まで車で約10分と交通の便のよい所にあります。地域には、鹿児島市の甲突川に五大大橋を造った岩永三五郎氏が薩摩を去る最後に手掛けたといわれる二連アーチの眼鏡橋(江之口橋)をはじめ、七曲がり有名な長崎堤防など、名所旧跡がたくさんあります。伝統芸能では、太鼓踊りや想夫恋などが継承されており、文化的に恵まれた環境にあります。また、「高江三千石」と呼ばれる田園地帯が広がり、カラフトワシが飛来するなど、豊かな自然にも恵まれています。

地元柳山に開園した手作り自然観光公園柳山アグリランドは、本年7月で開設5周年目を迎え、住みよい町づくりが促進されています。本校の生徒も季節ごとの花植えや除

草作業に参加しています。平成24年度には、学校のすぐ近くに南九州西回り自動車道のインターチェンジが供用開始予定で、その近くに道の駅の建設を目指して地域はますます盛り上がっています。本校では、「愛と勇気に満ちあふれ、理想も高き『高江っこ』の育成を図る」を教育目標に掲げ、「自然を愛する心」「理想を掲げ、未来を切り開く向上心」「地域を誇りに思う心」の育成を目指して教育活動を展開しています。本年度は、全校生徒数44人と、小規模校ではありますが、「みんなちがってみんないい」を基本姿勢に、「喜んで登校、満足して下校」を合い言葉として、充実した学校生活を送っています。小さな学校でも「やればできる精神」を忘れず、どんなことにも積極的にチャレンジして成果を上げる学校を目指しています。

高江中学校

花咲き 歌声響く 美しく明るい学校

創立64周年 校訓「向学 自主 敬愛」



VOICE
やまもと やちよし
高江中学校 山本 八千福 校長

本校は、名所旧跡や伝統文化に恵まれ、広大な田園地帯に広がる川内川の下流にあります。保護者も地域の人々も元気いっぱいです。「花咲き 歌声響く 美しく明るい学校」をキャッチフレーズに、明るく元気な学校づくりを地域の協力をいただきながら、保護者・生徒・学校職員で目指しています。

